

1997・1

水道技術ジャーナル

第 2 号

CONTENTS

巻 頭 言 年頭にあたって.....	藤原 正弘.....	3
〈新春アンケート〉		4
エッセイシリーズ① 還暦を迎えて.....	井深 弘.....	12
設備システムの紹介① 浄水発生土の有効利用		
「土丸くん」誕生について.....	吉沢 隆.....	15
設備システムの紹介② 「膜利用型浄水施設」導入について.....	秋山 和雄.....	19
「第 8 回海外(アメリカ・カナダ)水道管路事情視察調査団」報告		23
センターだより.....		26
第 4 回水道管路国際シンポジウム〈続報〉.....		27
発行図書のご案内・編集後記		28

◆表紙写真：大阪市水道記念館(柴島浄水場敷地内)◆

柴島浄水場は大正 2 年に当時東洋一の沈殿・ろ過面積を有する浄水場とし創設され、以後、大阪市の水道の中核として稼動しております。昭和 61 年に発行された「近代水道百選」にも選ばれています。また現在、高度浄水処理施設も建設中です。

写真の建物は同浄水場の敷地内にあり明治建築の面影を残すレンガ造りの建物で大正 3 年に送水ポンプ場として建設されて以来、大阪市水道の主力ポンプ場として活躍してきました。

1995年の大阪市水道通水100年記念の一環として「水道記念館」として生まれ変わり市民の方々に親しまれる展示施設となりました。

玄関のいわば表札には、篆書対で「送水唧筒場」（そうすいぼんぶじょう）と彫刻されています。



▲柴島浄水場全景



▲建設中の高度浄水処理施設